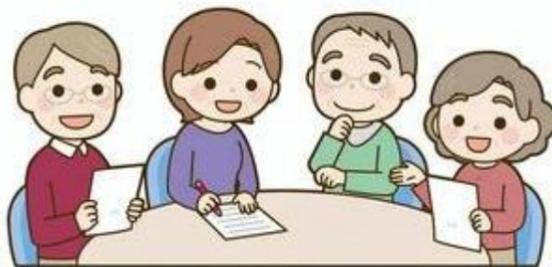


会員の感想・意見

参加者の皆さんから「この様な事を話し合う場がない」という声を沢山いただきました。

様々な立場からの意見が出てきて、時には相反するものも。どうやって意見をまとめていくのかはとても難しいと感じました。正直、専門家のアドバイスが欲しいです。

一口に小糸地区といっても、エリアで出てくる意見が違うものもあります。



もっと様々な立場や年代の意見が聞きたいです。

地域の皆さんの声を直接聞けてとても良い井戸端会議でした。

今後も出張【井戸端会議】の活動を続けていきたいです。

今後

「私達の暮らしの今とこれからを考えよう」
～コロナ後に向けた君津市財政を手がかりに～

小糸公民館と共催『財政講座』3月18日(土曜日)午後開催

小糸地区学習会&ワークショップ実施状況

出張【井戸端会議】

- 1回目 上根本等自治会 済
- 2回目 小糸婦人会 済
- 3回目 泉地区自治会 済

- ☆ 4回目5回目・・・とこれからも出張【井戸端会議】の活動を続けていきます。
- ☆ 次はあなたの地区に暮らし隊が伺います。
- ☆ 皆様からいただいた貴重なご意見「課題」について私達も一緒に考え取り組んでいきます。

☆お詫びと訂正☆【知り隊ニュース 21号】の中で誤りがありました。申し訳ございません。3ページ小糸地区の構想・理念の中で「小櫃・小糸・周西公民館建替基本計画」とありますが、正しくは「小櫃・小糸・周南公民館建替基本計画」です。

「君津の暮らしを考え隊」(問合せ先:Email kurashitai2022@yahoo.co.jp ↓)

Facebook ↓

当会は、暮らしの疑問を出発点に、君津市の財政状況について継続した学習と調査を通じて、君津市の実情を知り、市民が君津市と暮らしのこれからを考えられることを目的としています。
※知り隊ニュースのバックナンバーは市内8公民館にあります。



仲間を
募集中



君津の暮らしを考え隊

2023.3

知り隊ニュース No.22

出張【井戸端会議】

学習

- ①市の目指す方向性を聞く
新しい「総合計画」
企画政策部職員
- ②市の財政の現状を聞く
君津市はお金持ち？
大塚成男教授

おしゃべり

- ①小糸の地図を見てみる
使っている施設はドコ？
- ②変わる公共施設
残す？ 無くなる？
- ③暮らし続けるには
どんな機能が要るのか

地域の皆さんと
一緒に考えたいと
出張【井戸端会議】を
行なってみました

第1回 11月20日

上根本等自治会関係25名
場所:上根本自治会館

第2回 12月12日

小糸婦人会・赤十字奉仕団10名
場所:いきがい支援センター

学習 ①



「総合計画」の内容を詳しく説明していただきました

学習 ②



「君津市の財政」についてZOOMで大塚教授からお話を伺いました

大塚成男氏プロフィール

- ・熊本学園大学大学院 教授(元千葉大学教授)
- ・専攻は財政での決算情報の活用。国や君津市等の多くの自治体で、財政運営や行政改革に関する委員を務める。

小糸地区の拡大地図と
施設カード



おしゃべり



- ① グループに分かれて既存の地図上で自分の家の場所を確認。
- ② 施設カードを使い公共施設の場所を確認。(地図上にカードを置く)
- ③ 小糸地区で暮らし続ける為にはどうしたらよいか意見交換。



皆さんから出た意見を付箋で模造紙に貼り付け

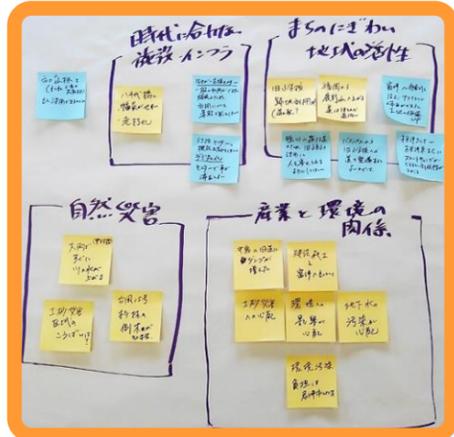


最後に各グループ意見発表しました

皆さんから出た意見は次のページへ掲載

「地域の人たちが普段感じている地域のことを自由に話す良さ」を実感しました

11月20日@上根本自治会館



- 複数のグループで話題に上がった項目
- ・地域活性化
 - ・防災対策
 - ・公共交通
 - ・鳥獣被害
 - ・公共施設

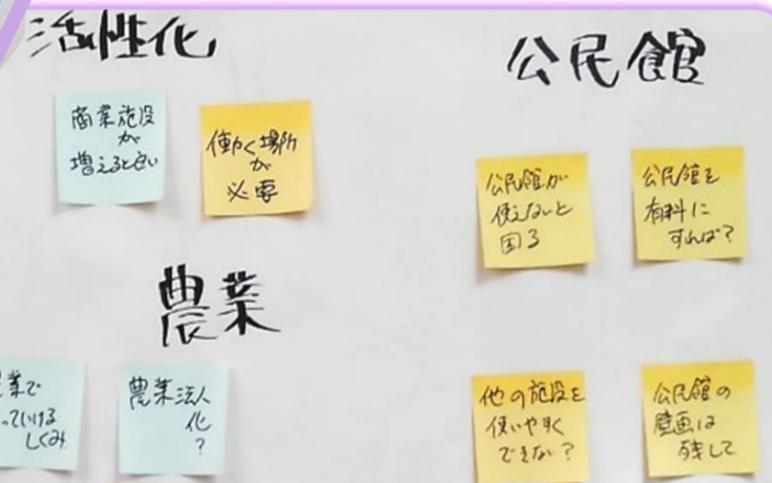
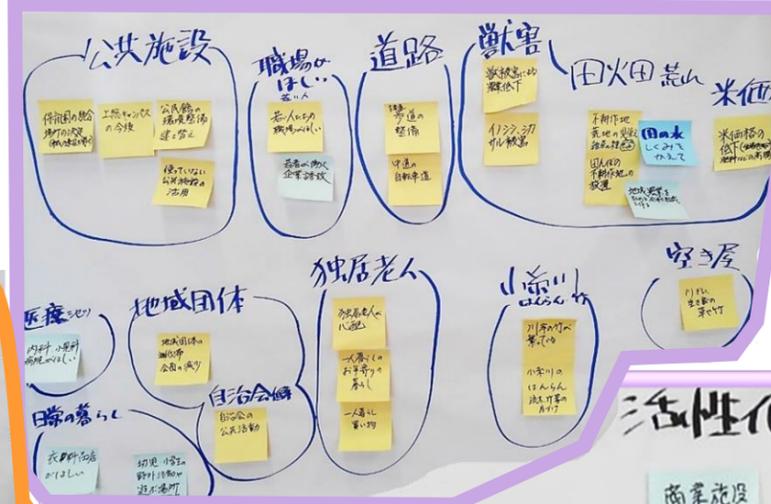
意見を付箋に書き、模造紙に貼って分類します



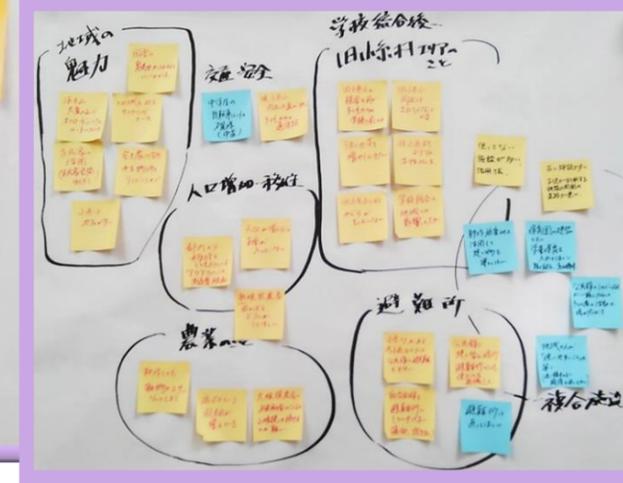
黄色い付箋には主に現状や課題、青い付箋には解決策を書きました

12月12日@生きがい支援センター

「あれもこれも」を実現することはできませんが、優先順位を決めるのは地域であるべきです。(大塚先生)



農業



- 複数のグループで話題に上がった項目
- ・地域の魅力、活性化
 - ・公共施設
 - ・交通安全
 - ・農業
 - ・公共交通
 - ・空き家問題

色々な課題が見えてきましたが、みんなで力を合わせて解決していきたいと思います。(市の職員さん)

住んでいる地域や年代、職業等によって、ほかにも様々な意見が出てくると思います。いろいろな立場のいろいろな意見を聞いて、皆さんと一緒にこの地区の未来がどうなっていけば良いのか、一緒に考えていきたいです。



※画像で読みづらい文字は、パソコンで加工しています。

終了後アンケートより抜粋

- ・小糸のことを考える良い機会となった。
- ・君津市の総合計画や市の財政について直接話が聞けて参考になった。
- ・役所もまじえ意見交換もできたことは良かった。今後も同様の会議を続けていくことを望む。
- ・地域の将来について、ネガティブな思いが強かったが、今日の会に参加してまだやりようがあるのではないかと、という希望が湧いてきた。
- ・財政の考え方が少しわかった。
- ・いつも思っていることを地域の人と話し合えて、有意義な時間が持てた。
- ・高齢化、過疎化の進む中での地域の活性化を図ることの難しさは常々感じていた。
- ・君津市の財政が厳しいこと、その中で活性化していくこと、自分でできること等を考える機会となった。
- ・子どもや孫たちが楽しく住んでいける街になってほしい。



意見はいろいろあります。すべてを解決できないかもしれませんが、言っていくことに意味があります。(市の職員さん)